



床に横たわり五感を使ってピアノの音を聞く児童たち

プロによる生演奏や話に感激

演奏家が各小学校でアウトリーチ事業を展開

2月22日から3月4日まで、各小学校で県立劇場と町文化会館共催のアウトリーチ事業が行われました。

生の演奏を間近に聴いたり、楽器などにまつわる話を演奏家から直接聴くことで、音楽への関心を深めてもらおうというこの事業。広安西小4年3組では、ピアノ奏者の山本亜矢子さんが、ピアノのしくみの説明や音を五感で聴く体験などの「出前授業」を行いました。

授業を受けて道山葵依さんが、「心がウキウキして楽しく素敵な演奏でした」とお礼を述べました。

炊き出しなどで被災地を支援

NPO 法人九州ラーメン党が出発式

NPO 法人九州ラーメン党(濱田龍郎理事長)が3月8日、東日本大震災の被災地で炊き出しなどの支援活動を行うため、石巻市と郡山市に向け出発しました。

役場玄関ロビーで行われた出発式では、西村町長が「みなさまのご活躍が、被災者を勇気づけるとともに被災地復興の一助になるものと確信しています」と激励すると、濱田理事長が「益城町から出発できることを誇りに思います」とあいさつ。支援者から託された支援物資などをバスに詰め込み、会場を後にしました。



支援者らに見送られ役場玄関前を出発する支援バス



縁起物の草履飾りを園児に手渡す長尾さん

かわいい草履に笑顔満開

長尾美智子さんが園児に縁起物の草履飾りを贈呈

3月17日、長尾美智子さん(惣領2町内)が町立第1保育所(早田順子所長)の年長組21人に、丹精込めて作った草履飾りを贈りました。

大分県の子から取ってきた力芝を使い編み上げられた草履は、「切っても切れない」という意味を持つ縁起物で、「保育所を一生忘れないように」という長尾さんの、子どもたちへの望みが込められています。

園児たちは自分の足より一回り小さくてかわいい草履に大喜び。その笑顔で教室は満開となりました。

Best Smile
今月のベスト笑顔

